

2024年度 愛知芸術文化センター運営会議 美術館専門委員会委員長報告

<議事概要>

日 時 2024年7月31日（水）午後1時30分から午後3時まで

会 場 愛知芸術文化センター12階 アートスペースE・F

出席者 委員10人（欠席2人）

美術館長、副館長、美術課長 他

傍聴者 なし

審議の概要 議題

- 1 令和5年度活動状況について
- 2 令和6年度活動計画について

<主な意見等>

1 展覧会について

- ・昨年度の企画展は、学問的にも興味深く工夫を感じるものであった。
- ・昨年度の企画展はそれぞれとても素晴らしかった。メディアにも多く取り上げられていたが入館者が少なく勿体ないと思った。
- ・SNSは、意図しない方向に行くこともあるが、うまく利用すると効果が出るので使えるものだと思う。
- ・企画展とコレクション展の展示に繋がりを持たせて展示できるのは、大きな美術館の魅力の一つだと思う。
- ・昨年度の企画展「幻の愛知県博物館」は、大変ユニークで評判も良く、研究も含めて良い展覧会だったが、今後の流れがあれば聞きたい。
- ・集客が見込まれる展覧会の検討、集客と展示企画のバランスについてどのように考えているか。

2 教育普及について

- ・高校や大学とのオンライン鑑賞事業とは、どのようなものか。

3 映像事業について

- ・制作されたオリジナル映像作品は、再び観る機会はあるのか。

4 保存、収集について

- ・所蔵作品の保存事業の取り組みについては、とても良い活動をしている。
- ・収集について、個人の方からの寄附・寄贈が豊かになっている。寄附・寄贈者のケアはどのようにしているのか。